

VOICE

三好町では、町民の皆さんからの町政に対する意見を町長が直接お聴きする、対話集会「皆さまと語る会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話の町政」を進めていくと努めています。この「コーナー」では「皆さまと語る会」で寄せられた意見と町長の発言要旨や「皆さまの提言」に寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見と回答を紹介しています。

今回は「皆さまの提言」に寄せられた意見の要旨と、それに対する三好町としての考え方を抜粋で紹介します。

皆さまの提言

意見

(提言箱)

放課後児童クラブのほかに子どもを預かる制度は?

名古屋市の小学校で実施しているトワイライトスクールでは保護者の依頼する日に限って、月額500円程度の保険料で学校でそのまま預かってもらうことができること聞きました。主婦も月に1、2度は子どもが下校する時間を気にせず過ごすことも必要なことだと思います。

しかし三好町では、トワイライトスクール事業が実施されていません。月に数回だけ預かってもらうのにも放課後児童クラブでは、利用料が月額5,000円

円掛かります。三好町には子どもを預かってもらう制度が放課後児童クラブのほかにないのでしょいか。

答え

(担当 子育て支援課)

ファミリー・サポート・センターを有効に利用してください

名古屋市のトワイライトスクールは、子どもたちを預かる場というより、放課後などに小学校の余剰教室を活用して、子どもたちの異なる学年間での交流や体験活動、地域での世代間交流を図る学校開放事業の一つです。放課後に子ども同士で自由に遊んだり、お年寄りなど、地域の皆さんの協力による体験活動をしたりのことを通じて交流し、地域の中で子どもを育てる教育事業の一環として生涯学習の振興を図る目的で実施されています。

放課後児童クラブは、共働きの家庭や一人親家庭などで、就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学1年生から4年生までの子どもを対象に子育て支援策の一環として実施。授業の終了後から午後6時まで、適切な遊びを提供しながら生活の場として利用していただいています。なお町では平成21年度までに順次小学校の空き教室を利用した児童クラブの開所を計画していますので、トワイライトスクールを行う計画はありません。ご提言のように、利用が月に数日の場



アイモール・ジャスコ三好店2階にある、ファミリー・サポート・センター(☎34-2228)

合は、昨年10月より事業を始めた、ファミリー・サポート・センターをご利用いただきたいと思います。センターでは育児などの援助を行おうとする「援助会員」と援助を受けた「依頼会員」とが会員登録。依頼会員の要望を受けてアドバイザーが援助活動の調整を行い、援助会員が有償により、児童の預かりや保育、放課後児童クラブへの送迎などの援助活動を行います。

意見

(電子メール)

危険な交差点の改良について

三好桃山幼稚園の入り口西の交差点(次ページ写真参照)は、不規則な形状で道路が交差しています。また「止まれ」の表示が交差点の東と北にあるので、西から東へ自動車が進んでいるとき、停止線のない南から西に抜ける自動車と衝突しそうなことがあります。また

コラム column



連載第④回

飼い主とペットは似る

今年は成年。わが家にも3匹の犬がいます。柴犬の「ニツ」は老化が進み、目は白内障で腰がふらついていますが、賢い犬で認知症にはなっていないようです。パグ犬の「タマ」はこの種の犬では美形とされる、しわが深くて鼻がめり込んだ顔のため、わたしは勝手に「パグの中のパグ」だと思っています。また近所でこのパグ犬を知っている人は、飼い主にそっくりとつわさしているとか。そして黒いラブラドル犬の「チョコ」。血統書のあるこの犬は、大きくなるに従ってラブラドル犬とは程遠い顔つきになって、どこから見ても立派な血統書付きの雑種です。

その関係は偶然よりも高い割合で似ているとか。そのようにいわれて周りを見てみると、結構面白い「人・犬関係」があるみたいと妻の弁。

ペットの犬たちがかわいなのはここからくるのか、よくよく犬の顔を見詰めてみれば、目で物を言っているんです。まさに「目は口ほどに物を言う」だと思います。パグ犬に似ているといわれ、思い当たる節もあり、まんざらでもありませんが、パグ犬は寒さ暑さが大の苦手。予期せぬ寒波に仕方ないので厚着をさせていますが、日なたぼつこの場所から頑として動きません。このままでは太ってしまい、夏を越すのが大変なのではと考えていると、似ていると言われた自分の姿と重なり、思い出したことがあります。それは何かウエストを絞ろうと、ひそかに始めてはみたものの続けることができなかったウオーキングです。しかしこのコラムに載ってしまえば実行せずにはいられない、自分自身に課した「マニフェスト」です。防犯パトロール隊が着用する「ベスト」を借りて夜間に歩いてみようと思うこのころです。

三好町長
三好 知英

2月6日(月)午前8時から、「コミュニティFM、ラジオ・ラビート(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野町長がコラムの内容を話題に生出演します。

教育学習センター東の交差点回もカーブミラーが必要だと思えます。

答え(担当 土木課・防災安全課)

安全対策を進めていきます

交差点については豊田警察署に一旦停止規制の見直しの要望を行うとともに、交差点の角地にしま模様様の白線を引き、道路側溝にふたをかぶせて通行人の安全を図れるように計画します。

また交差点回には道路の幅が広いためカーブミラーを確認しづらいと考えられることと、2mある歩道の幅を利用して安全に左右を確認することができるよう、ミラーを設置しません。交差点の角の部分に歩道と車道を分けるブロックなどを設け歩道部分に視界の妨げになる自動車が進入できないように計画します。なお行政区から「園児に注意」などの啓発看板の設置要望をいただいておりますので設置する予定です。



三好桃山幼稚園と教育学習センター付近 (写真撮影:平成17年1月)

皆さまからの提言をお待ちしています

三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さんからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。
▶設置場所＝役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館
※提言は「皆さまの提言箱」のほか、下記のいずれかの方法でも受け付けています。



- ①電子メール…✉ teigen@town.aichi-miyoshi.lg.jp
 - ②ファクス…☎ (32)2165
 - ③郵便…〒 470-0295 三好町役場広報情報課あて(住所不要)
- 広報情報課 ☎(32)8357